

国立武蔵野学院附属人材育成センター養成部（通信課程）

第3期生（令和6年度）募集要項【一般選考】

1. 目的

児童相談所における児童福祉司等として就業を目指す者に、通信教育及び実習等により基礎的な理論や技術を習得させることで、児童福祉司及び社会福祉主事の任用資格を取得させることを目的とする。

2. 修業期間及び受講期間

修業期間は令和6年4月1日（月）から令和7年3月31日（月）まで  
（受講期間は令和6年5月1日（水）から令和7年1月31日（金）まで）

3. 募集人数

一般選考、公務員選考合わせて40名

4. 応募要件

学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づく4年生大学又はこれに相当する外国の大学を卒業した者（令和6年3月に卒業見込みの者を含む）

5. 選考

(1) 提出書類

- ① 入所願書（別紙様式1をA4縦・片面印刷。ペン字・自書で写真を貼付すること）
- ② 最終学歴の卒業証明書又は卒業見込証明書
- ③ 健康診断書（別紙様式2により、病院、診療所又は保健所等で令和5年10月以降に作成したもの）
- ④ 履歴書（ペン字・横書き楷書により作成し、写真を貼付すること）
- ⑤ 志望理由書（「児童福祉司及び社会福祉主事の任用資格を取得したい理由」について、400字詰めA4横書き原稿用紙2枚に、ペン字・自書で作成すること）
- ⑥ 受験票（別紙様式3により、写真を貼付すること）
- ⑦ 返信用封筒（長形3号サイズの封筒に切手404円分を貼付し、返送先の住所・氏名を記載したもの）

(2) 提出先

〒336-0963 埼玉県さいたま市緑区大門1030番地

国立武蔵野学院附属人材育成センター養成部（通信課程）

### (3) 申込期限

令和5年12月22日（金）締切<当日消印有効>

### (4) 入所試験

- ① 試験科目 小論文・面接
- ② 試験日 令和6年1月18日（木）又は19日（金）のうち指定する1日
- ③ 試験会場 国立武蔵野学院研修棟
- ④ 入所可否 令和6年2月5日（月）付文書により本人宛に通知

※ 応募者多数の場合は、当センターの規程により入所試験前に書類選考する場合がある。

## 6. 受講手続

受講を許可された者は、指定の手続きを行う。詳細については、入所可否通知後に改めて通知する。

## 7. その他

- ① 提出書類の別紙様式1～3は、こども家庭庁ホームページにある国立武蔵野学院ホームページの「養成部・通信課程」に掲載している。
- ② 「5. 選考（1）提出書類」の①、④、⑥に貼付する写真は同じ画像のものとし、3か月以内に上半身正面向、無帽、無風景、マスク無で撮影したものとする。また、写真の裏面に氏名を記入すること。
- ③ 提出書類は一切返却しない。
- ④ 「4. 応募要件」について、年齢要件は付さないが、児童福祉司任用資格を取得後に地方公共団体の採用試験を経て、児童福祉司等へ就業する人材を育成するため、就業希望先の地方公共団体の職員採用試験の受験資格に合致しない場合には、受講を許可しない場合がある。

## 8. 照会先

国立武蔵野学院附属人材育成センター養成部（通信課程）

（児童福祉司養成指定講習会 兼 社会福祉主事養成機関）

◇電話番号：048-878-1260（音声ガイダンス2番）

◇メールアドレス：以下の両方のメールアドレス宛に送付すること

[jinzaiikusei@mhlw.go.jp](mailto:jinzaiikusei@mhlw.go.jp) 及び [musashino.jinzaiikusei@cfa.go.jp](mailto:musashino.jinzaiikusei@cfa.go.jp)

## <参考>通信課程の学習内容等について

### 1. 学習内容

#### (1) 履修科目

別表に掲げる全20科目。各科目の指定学習教材（テキスト、補助教材）は、各人で受講期間までに準備する。

#### (2) 通信授業（自宅学習）

通信課程は3期制で、各期に指定された科目の学習に取り組み、各科目の履修後に、選択式問題の履修後テストを実施する。（一部科目はレポートの作成）

履修後テストが合格基準に達した場合に、当該履修科目が修了となる。

第1期 令和6年 5月1日（水）～令和6年 7月31日（水）

第2期 令和6年 8月1日（木）～令和6年10月31日（木）

第3期 令和6年11月1日（金）～令和7年 1月31日（金）

#### (3) 配信講義

各期に取り組む科目について2か月程度の期間、科目担当講師による講義動画を国立武蔵野学院ホームページにおいて配信。講義動画は、各科目の要点について2時間程度の予定。ただし、一部の科目は（4）のスクーリング（集合研修）において、対面講義を予定。

#### (4) スクーリング（集合研修）

スクーリング（集合研修）は土曜、日曜、祝日を利用して、5月に2日間、9月に3日間で実施する予定。履修後テストに代えて、スクーリングの出席状況、受講態度、レポートの作成により科目の修了を判断する。

#### (5) 実習

以下の3種別の施設・機関で実習を行う。

① 児童相談所 75時間（10日間）

② 子ども家庭総合支援拠点 37時間（5日間）

③ 児童福祉施設（入所型） 69時間（6泊7日）

※ 実習に係る経費（交通費・食費・保険料等）は各人で負担する。

### 2. 卒業証書の交付

(1) 修了要件を満たした者に「卒業証書」を交付する。

(2) 修了要件は以下のとおり。

①通信課程の全科目に合格（修了）すること

②スクーリング（集合研修）及び実習を修了すること

(3) 卒業証書の交付時期は、令和7年3月下旬。修了日は令和7年3月31日（月）。

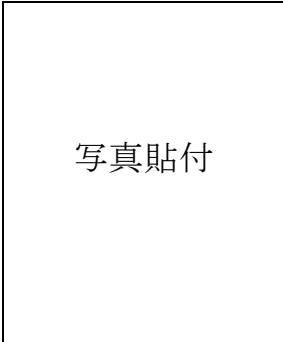
(4) 令和6年度に修了要件を満たせなかった場合、次年度（令和7年度）に限り、修業期間を継続して、未修了科目及びスクーリング（集合研修）の受講が可能。

【別表】学期別履修科目内容（予定）

学期	科目	主な内容
第1期	社会福祉概論	社会福祉の理念と意義、歴史と発達、福祉サービスや組織、資格制度 等
	社会福祉行政論	社会福祉行政の歴史的展開、社会福祉の法体系及び関係法の概要 等
	公的扶助論	公的扶助制度の歴史と理念、現代社会と公的扶助、生活保護制度のしくみ 等
	障害者福祉論	障害の概念と障害児・者の実態、障害者福祉の社会的背景と理念、障害者福祉の法と福祉サービスの体系 等
	児童相談所運営論	児童相談所の概要、法的な性格と機能、組織と各職種の業務内容 等
	社会福祉援助技術論	社会福祉援助活動の理念と構成、援助活動の原則及び展開過程、専門援助技術の体系及び内容 等
	心理学	心理学の基本理論や専門用語、様々な研究方法・知見及び人間の心理学的理解 等
第2期	社会保障論	社会保障の理念・意義、現代社会における医療・介護・福祉・年金などの社会保障制度 等
	地域福祉論	地域福祉の基本理念とその発達、地域福祉を支援する制度、地域福祉の推進 等
	児童・家庭福祉論	児童福祉及び家庭福祉の理念と意義、社会的背景、児童・家庭に対する保健・医療・福祉サービスの現状 等
	養護原理・レクリエーション	社会的養護の歴史的変遷と要保護児童の現状、児童自立支援施設などの運営、レクリエーションの基本的理解 等
	福祉事務所運営論	福祉事務所の概要、法的な性格と機能、組織と各職種の業務内容 等
	社会福祉援助技術演習	社会福祉援助技術の具体的理解、援助場面を想定した実技指導（ロールプレイング） 等
	法学	社会生活と法制度、憲法・民法・行政法、成年後見制度及び更生保護制度 等
第3期	高齢者福祉論	高齢者福祉の社会的背景及び理念と目的、介護保険制度の概要とサービスの体系・内容 等
	社会福祉施設経営論	社会福祉施設の体系と制度の概要、福祉サービスの理念、社会福祉施設の運営と組織管理 等
	介護概論	介護の理念および介護福祉実践のあり方、介護課程の展開と介護技法の基本 等
	医学一般・保健体育	心身の健康、病気、健康上の問題等の知識、身体及び精神機能発達と精神保健、社会福祉と医学的支援 等
	経済学	経済学の構成と概要、社会政策と国民生活、社会福祉・社会保障制度における諸問題 等
	社会学	現代社会と社会学、現代社会における家庭や地域の特徴、社会問題と社会福祉の関連 等

No. \_\_\_\_\_

# 入 所 願 書



(縦 4 cm × 横 3 cm)

現 住 所

連絡先電話番号

ふ り が な  
氏 名

生 年 月 日                      年                      月                      日生

国 立 武 蔵 野 学 院  
附 属 人 材 育 成 セ ン タ ー 長                      殿

出願課程

全日課程 ・ 通信課程 (どちらかに「○」を付けてください)

出  
願  
理  
由

最終学校及び専攻学部科			
卒業年月日		年 月 日 卒業（見込）	
職 歴	職 業	勤 務 先	期 間
資格 ・ 免許			

## 健康診断書

国立武蔵野学院附属人材育成センター

男・女 (生年月日 年 月 日 歳)		*受験番号
ふりがな 氏名		
住所 〒		
身長 c m	体重 k g	
呼吸器 X線検査 直接・間接 所見 年 月 日撮影	視力 裸眼 右 . 左 . (矯正) ( . ) ( . )	
	聴力 右 1000Hz 所見 なし・あり ( ) dB 右 4000Hz 所見 なし・あり ( ) dB 左 1000Hz 所見 なし・あり ( ) dB 左 4000Hz 所見 なし・あり ( ) dB	
	尿検査 蛋白 ( ) 糖 ( ) 潜血 ( )	
	心電図	
血圧 / mmHg		
既往歴 (病気・怪我 (外傷) や手術の既往、アレルギー)		
診察所見		
その他特記事項		
総合判定		
診断の結果、上記のとおり相違ないことを証明する。 年 月 日 住所 〒 医療機関名 医師名		

国立武蔵野学院附属人材育成センター養成部 受験票

試験区分	※受験番号
通信課程・一般選考 (令和6年度第3期生)	

<b>写真欄</b> 縦4cm×横3cm  3か月以内に撮影 上半身正面向 無帽、無風景、マスク無 裏面に氏名を記入	ふりがな
	氏名

※受験票は、黒のボールペンで丁寧に記入してください。

国立武蔵野学院附属人材育成センター養成部 受験票 (控)

試験区分	※受験番号
通信課程・一般選考 (令和6年度第3期生)	氏名

【問い合わせ先】

〒336-0963 埼玉県さいたま市緑区大門 1030 番地  
 国立武蔵野学院附属人材育成センター養成部  
 TEL : 048-878-1260 (音声ガイダンス 2 番)  
 E-mail : [以下の両方のメールアドレス宛に送付すること](mailto:jinzaiikusei@mhlw.go.jp)  
[jinzaiikusei@mhlw.go.jp](mailto:jinzaiikusei@mhlw.go.jp) 及び [musashino.jinzaiikusei@cfa.go.jp](mailto:musashino.jinzaiikusei@cfa.go.jp)

【受験票の作成方法】

次の方法によりご自身で受験票を作成の上、申込期限までに他の提出書類と一緒に郵送してください。

試験区分	申込期限
通信課程・一般選考 (令和6年度第3期生)	令和5年12月22日(金) ※当日消印有効

(作成手順)

- このページを、A4の白色紙に印刷する。
- 受験票及び受験票(控)の太線の中をすべて記入する。
- 受験票に写真(3か月以内に、上半身正面向、無帽、無風景、マスク無で撮影したもの)を貼り付ける。  
※写真の裏面に氏名を記入
- 受験票と受験票(控)を切り離し、他の提出書類と一緒に郵送する。

【注意】「※受験番号」欄は、事務局にて記載いたします。

(切り離し、受験票及び受験票控を提出)